

部局名	上下水道局	所属名	維持管理課	所属長名	氏家 稔	電 話	482-0924
-----	-------	-----	-------	------	------	-----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	9954		事務事業名称	拡張事務事業（維持管理課）						短縮コード	経常	9954	臨時	
予算区分	会計	92	水道事業会計_資本的支出	款	01	資本的支出	項	01	拡張工事費	目	02	拡張事務費		
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他				根拠法令等									
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）														
当事業は、浄水場及び給水場の拡張事業等によって行うものである。														
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして							
なし					大項目（節）	04	水道							
					中 項 目	01	水道							
					小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上							
					細 項 目	01	安定供給の向上							
				実 施 計 画 の 計 画 事 業										
計画事業の位置付けの有無				☐	計 画 事 業 期 間		平成18年4月 ～		計 画 事 業 費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	浄水場及び給水場							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成18年度に実際に行ったこと： 萱田給水場配水池築造工事に係わる製品検査							
	※平成19年度に計画していること： 勝田台浄水場改良工事に係わる製品検査							
意図 （何を狙っているのか）	水道水の安定供給ができるよう、施設の増設や更新をする。							
結果 （どんな結果に結びつけるのか）	水道水の安定供給に結びつく							
区 分				単位	1 7 年度	1 8 年度		1 9 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	給水能力	m3／日		98, 079	98, 079	98, 079	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	立会い検査	回数		2	4	5	
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	1 日の最大給水量	m3		62, 800	60, 758	63, 800	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1	水道普及率	%			98. 9		
	指標 2							
	指標 3							

コード		9954	事務事業名称	拡張事務事業（維持管理課）			所属名	維持管理課
			単位	１７年度	１８年度		１９年度	
				実績	計画	実績	計画	
事業費 (A)	財源内訳	国	千円					
		県	千円					
		地方債	千円					
		一般財源	千円		157	41	233	
		その他	千円					
	主な事業費の内訳				○立会い検査に伴う旅費 157千円	○立会い検査に伴う旅費 41千円	○立会い検査に伴う旅費 233千円	
	人件費(B)			千円	0	58.7	53.8	58.7
トータルコスト(A)+(B)			千円		0	215.7	94.8	291.7

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由					
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☒ 結び付いている	施設の増設や更新は、水道水の安定供給になるため、水道の運営基盤の向上に結びつく。					
			☐ 結び付くが見直しの余地がある						
			☐ 結びつきが弱い・ない						
			☐ 評価対象外事項						
	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	浄水場及び給水場の施設状況に応じて、順次対応していかなければならない。					
			☒ 達成していない						
			☐ 評価対象外事項						
	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	水道事業者が実施するもので、民営化はできない。					
			☒ 可能性はない						
			☐ 評価対象外事項						
	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☒ 現状のままでよい	安定供給をするためには、現状の目的及び意図でないと達成できない。					
			☐ 見直す必要がある						
			☐ 評価対象外事項						
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2、3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	当事業については、必要最小限の経費で、最大限の効果が生じるように努めているので、これ以上のことはできない。					
			☐ 効率性向上の可能性はある						
			☐ 両方可能性がある						
			☒ 可能性がない						
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等						
			☐ 臨時的任用職員等の活用						
			☐ I T化等業務プロセスの見直し						
			☐ 受益者負担の見直し						
			☐ 類似事業との統合・役割見直し						
			☐ 上記以外の方法	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)		
				2		実施主体 (所管部署)			
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある						
			☐ ない						

コード	9954	事務事業名称	拡張事務事業（維持管理課）				所属名	維持管理課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			水道水の安定給水を図るため、現状において最善の策を行っており、これを維持していくしかない。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☐ その他							
☐ 廃止								
☐ 休止								
☒ 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			現状のままを継続していく	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	☐	☐	☐		
			不 変	☐	☒	☐		
			低 下	☐	☐	☐		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
なし	

所属長コメント	萱田給水場配水池築造工事に伴う工場立会い検査を行うことで、計画どおり目的を達成することができた。	
評価調整委員会意見	☐ 改革改善して継続	担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。
	☐ 手法プロセスの改革・改善	
	☐ 事業規模の拡大・縮小	
	☐ 統合・役割見直し	
	☐ その他	
	☐ 廃止	
	☐ 休止	
	☒ 現状のまま継続	